

クオリティー

1 クオリティーとは？

アメリカの「ホースシューズ（馬蹄投げ）」と日本の「輪投げ」をミックスして作られた競技です。2人が交互に投げることで、輪が棒にかからなくてもボードの上であれば得点になること、後から投げる輪によって得点が左右されること、などが輪投げとの違いです。



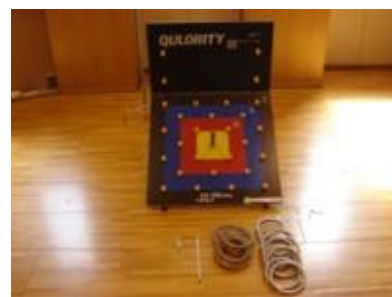
2 クオリティーの用具

ボード

得点エリアごとに色分けされています。
中央のみ長い棒（センターポール）があります。

リング

金色・銀色のゴム製の輪です。輪投げとほぼ同じです。



3 対戦形式

対戦形式		投げる距離	投げる輪の数
シングルス (1人対1人)	一般	5m, 7m, 9m	10投×3回=30投
	子供・高齢者	3m, 5m	10投×2回=20投
ダブルス (2人対2人)	一般	5m, 7m, 9m	10投×2人×3回=60投
	子供・高齢者	3m, 5m	10投×2人×2回=40投

4 ゲームの進め方

リング（輪）を投げる順番を決めます。先攻チームが銀色を、後攻チームが金色を使用します。リングは片手で投げます。あらかじめ決められたラインから足を出さないように、また、投げたリングが静止する前にラインを踏み越えないように気をつけてください。

シングルスの場合は先攻・後攻が1投ずつ交互に（計10投）、ダブルスの場合は5投ずつ交互に1チーム10投を2回（計20投）投げます。

得点の数え方

ボードは、外側から黒（2点）、青（4点）、赤（6点）、黄（8点）の順に色分けされており、リングが半分以上かかっているエリアの点数によって決めます。以下の条件を満たす状態でボードの上にあるリングが有効となります。

- 1 ボード上に単独で乗っている場合
- 2 センターポールにかかっている場合（無条件で10点が入ります）
- 3 相手チームのリングの上に重なっている場合
- 4 相手チームのリングが上に重なっていても、重なっている面積が3分の1未満である場合

有効・無効の見分け方の例



金のリングは有効



金のリングは2本とも有効になる
(銀のリングが無効になるため)

次のプレイヤーの投げ方次第で、すでに投げられた味方のリングを有利にしたり、相手のリングを不利にすることができます。

また、地面に一度落ちてバウンドしてボードに乗った場合、ラインを踏み越えて投げた場合、投げたリングが静止する前にラインを踏み越えた場合は無効です。